

大いなる飛躍へ

 JA 上川中央



愛山地区  
(合)Aの1

2015  
NO.92

11

発行・上川中央農業協同組合  
愛別町本町 125  
Tel(01658)6-5315  
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>  
編集・営農部 営農振興課



平成27年11月19日

# 農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会  
会長 飛田 稔章

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で68年目を迎えました。

戦後の食料不足等の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され農協が設立しました。

農協は「農民による農民のため組織」として、協同組合原則に掲げる「自主自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会の実現をめざし、各種事業を展開しながら今日に至っています。

言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っておりですが、農協法公布記念日を契機に、改めて農協の原点に立ち返り、その意義と役割について共通認識を深めることが重要であります。

このようなか、過般、農協改革法案

の成立、TPP交渉の大筋合意という我が国の農業・JAに係る極めて大きな情勢変化があったところです。

農協改革については、法改正と農業者所得の向上の関係などに関して、いまだに納得のいく説明なり理解が進まない一方で、准組合員制度のあり方や監査の仕組みなどの重要案件について今後の検討課題となっており、改めて地域農業の振興や農協運営への影響がないよう、政府に対する働きかけを含め、関連する取組みを進めていく必要があります。

一方、TPP交渉については、交渉参加12か国の閣僚会合を経て、去る10月5日による大筋合意がなされた経過にあります。

交渉に関する情報開示が極めて不十分であり、国民的議論もないままに大筋合意という結果に至ったことに対して強い憤りを覚えるとともに、生産現場においては、今回の合意内容と国会決議との整合性をはじめ、これまでの交渉の取り進め方には到底納得がいけない状況にあります。

農業のみならず他の分野の合意内容についても全容が不明瞭であり、交渉を担ってきた政府与党においては、国民との約束ともいえる国会決議と今回の合意内容との整合性や各分野の合意内容の全貌について説明責任を果たす必要があります。

我々JAグループ北海道としては、これらの状況を見極めつつ、今後の取組みを再構築した中で、農業経営をはじめ地域農業・地域社会の持続的発展に支障がないよう、関係方面への働きかけなど最大限の努力を傾注してまいる所存です。

TPP交渉だけに限ったことではありませんが、国民との信頼関係がなければ国を形づくることは不可能であります。

とりわけ地方創生が叫ばれている中にあるのは、各地域の声に十分に耳を傾け、真に国民に寄り添った対応が国には求められているのではないのでしょうか。

かかる状況のもと、3年に一度のJA北海道大会が開催される年で、【北

海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」に関する決議を行うところであります。

農業は、関係者それぞれの自助努力とともに、一般消費者・地域住民の理解と協力のもとに成り立つ産業であり、今回の決議事項にはその思いが込められております。

組合員・JA連合会中央会が各々の役割を再認識するとともに、JAグループ北海道がより一体となり総合力を十分発揮した中で、大会決議事項を着実に実践していくことが大会開催の真の目的であります。

前述のとおり、農業JAを取り巻く環境は激動しており、生産現場では将来に対する不安が渦巻いております。

しかしながら、我々農業者・JAグループは、農業という生命産業に携わっているという責任感と自負心のもと、この情勢変化の中から今後に向けた取組みを見出し、いくとも、農業JAに対する幅広い理解と共感を得る不断の努力を行いながら、長年にわたり先人が築き上げた本道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと継承するよう共に頑張ろうではありませんか。

今後とも、本道農業並びにJAがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたってのご挨拶といたします。

# 創造的自己改革へ 第27回JA全国大会開催される

10月15日、東京都渋谷区のNHKホールで第27回JA全国大会が開催され、JA役員約2,500人が参加し、当JA野口組合長も出席しました。

「創造的自己改革への挑戦」をテーマに、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とし2016年度から3年間のJAグループの取り組み方針を決めました。

決議した大会議案は、政府が農協法改正の主目的に農家所得の増大を掲げる中、JAグループとしても所得増を目指す方針を強く打ち出しました。具体的には担い手支援や需要に応じた生産・販売への転換、生産資材価格の低減といった、JAの営農・経済事業の強化を重視しています。

全中の奥野長衛会長は環太平洋連携協定（TPP）の大筋合意で農家に不安が広がっているとして「政府との対話を深め、万全な対策を求めていく」と強調。自己改革の実践へ「組合員、役職員が農業、地域、組織の課題と向き合い、徹底的に話し合う。組合員、地域と共に歩むJAづくり、協同組合運動が重要だ」と呼び掛けました。

来賓あいさつで安倍晋三首相は、TPPについて農産品で関税撤廃の例外を確保したとし、「国益にかなう最善の結果を得ることができた。約束を守ることができた」との認識を示し、大会出席者も含め、多くの農家は交渉結果に不満や不安を感じることとなりました。

森山裕農相はTPPについて「政府全体で責任を持ち、万全の国内対策を講じていく覚悟だ」と強調。JAグループとの定期的な協議の場を新たに設けると説明し、現場の要望を住人に聞いて対策をまとめる考えを示しました。

青年部、女性部代表やJA組合長が自己改革に向けた決議も表明し、方針実現に向け、各JAが組合員組織討議を実施し、営農・経済事業の強化を柱とする実践策をまとめ、自己改革への意志を固めました。



安倍晋三首相による来賓あいさつ



## 楽しく健康的な1日を… 愛別地区年金友の会パークゴルフ大会開催！

愛別地区年金友の会(会長 須賀 茂昌)主催の第31回パークゴルフ大会が、10月1日に38名(内、上川会員7名)の参加により愛別きのこの里パークゴルフ場にて開催されました。

当日は、雨の予報も出されていましたが、皆さんのパークゴルフへの熱い思いが通じたのか、秋晴とは行かないものの、ますますの天気で秋の紅葉を背にしなが、白熱としたプレーが繰り広げられました。さらに、今回はホールインワンが4人も出るなどの好プレーもみられ、楽しく健康的な一日を過ごしました。これから年金を新規受給される方、一緒に年金友の会の行事に参加してみませんか。

次の行事は、1月に層雲峡において温泉保養を予定しておりますので、会員皆様の多くのご参加お待ちしております。尚、今大会の結果は右の通りです。



### 男性の部

優勝 奥山 勲  
準優勝 尾崎文雄  
3位 西山雅庸  
4位 児島正憲  
5位 篠田泰樹

### 女性の部

優勝 若松アサ子  
準優勝 伊藤貞子  
3位 草野咲子  
4位 篠田静代  
5位 佐橋和子



## トーナメントで白熱!! 愛別地区年金友の会ゲートボール大会開催！



愛別地区年金友の会(会長 須賀 茂昌)主催の第30回愛別地区年金友の会ゲートボール大会が10月22日に農村環境改善センターにて開催されました。

年々参加者が少なくなっている中、今年も上川地区の会員が5名参戦し、合計20名で抽選による4チーム編成での大会開催となりました。今回から、リーグ戦ではなく、トーナメント戦での開催となり、各チーム熱戦の末、見事『しいたけチーム』が優勝となりました。

また、80歳以上の参加者8名に記念品が渡されました。

優勝	しいたけチーム	(田上信、押川工キ子、山本住子、妻鳥ミチ子、久米幸子)
準優勝	なめこチーム	(渡部運乃、西尾義和、須賀節子、佐伯慶子、鞠古キヨ子)
3位	えのきチーム	(西尾勝子、小椋馨子、須賀茂昌、澤田勝子、山中節子)
4位	まいたけチーム	(若林秋子、小沢克司、久米美智子、三好京子、宮川照子)



## 文化と伝統を学ぶ JA女性部上川支部町外視察研修開催される！

10月19日～20日、登別方面でJA女性部上川支部の宿泊研修が、1日目は「イコロの森」と「ポロコタンアイヌ民族博物館」にて、2日目は「道の駅だて歴史の杜」にある直売所と黎明観にて部員15名の参加のもと開催されました。

イコロの森では時期が遅めでしたがガーデンを見学し、博物館では白老市街にあったアイヌ集落を復元した5軒のチセ(茅葺きの家)などが敷地内にあり、独自の言語と文化をもつ先住民族アイヌの暮らしを見学しました。

道の駅だて歴史の杜では、直売所の視察と道内唯一の藍の生産地で古くから伊達に伝わる藍染めの技法を教わりながら、世界に一つだけのオリジナルバンドナを作製しました。

仲間との意見交換と交流、また日頃の農作業の疲れも癒すことができ、とても有意義な視察研修となりました。





## 産直品を通じて食育を 食べるたいせつフェスティバル



10月11日、コープさっぽろが日頃扱っている産直品を通じて組合員に食育などを推進するイベントが、旭川地場産センターにて開催され、大雪高原牛（サイコロステーキ）とまいたけのバター焼きの試食PRを行いました。

天候もよく大勢の来場者にPRすることができました。



## 上川町・愛別町産農畜産物をPR コープさっぽろ豊穰祭開催される

10月17～18日に旭川シーナ店、24～25日に札幌地区では2番目の売上を誇る川添ソシア店にて、コープさっぽろ豊穰祭が開催され、当JA取扱いの農畜産物（きのこ・南瓜・馬鈴薯・大雪高原牛）のPR販売を行いました。

両店ともに天候には恵まれませんでした、多数の方にご来場いただき、PRすることができました。



コープさっぽろ旭川シーナ店



コープさっぽろ川添ソシア店

# 今月の表紙

- 法人名 / 合同会社 Aのー (エーノー)
- 代表者名 / 代表社員 大村 正利
- 設立年 / 平成20年2月
- 資本金 / 3,000千円 (平成26年12月現在)
- 構成員数 / 3戸
- 生産物 / 米・飼料用米・そば  
WCS (稲・大豆・エン麦)  
SGS加工

## 表紙メンバーを紹介します



菊地 勝・新井 雅人・神田 将範・山口 勝好  
大村 正利・小川 和義  
(代表社員)



SGS加工



飼料用米収穫

## 中古農機情報!!

# 農業機械センターよりお知らせ

《売りたい情報》 農業機械センターに展示中

10月23日現在の情報です。

品名	銘柄	型式	数量	税込金額	備考
ポット苗箱	みのる		1	130	3,000枚有り 無選別 現状渡し
管理機	三菱	MMR 6	1	120,000	点検整備済
アーク溶接機	スズキッド	150	1	20,000	三相200V 作動確認済 現状渡し
水タンク	スイコー	500L角	1	12,000	
ハンドミシン	ニューロング	NP-8B	1	15,000	作動確認済 現状渡し
南瓜磨き機			1	5,000	作動確認済 現状渡し
丸ノコ	マキタ	M563	1	5,000	作動確認済 現状渡し

売りたい遊機農機具はありませんか？ ご希望の方は窓口までご相談下さい。

◎お問い合わせは◎ JA上川中央 購買部購買課農業機械センター  
☎ 01658-6-5004

## するーらいふ 穏やかな日々

中国東北地方の長春市へは何度か訪ねた。満州国時代には新京市と呼ばれ、政治経済の中心都市であった。街のあちこちに今も、その当時を偲ぶ日本建築の建物が眼に飛び込んで来る。南北を結ぶ交通の要所で、長春駅の広場は人の熱気で咽返っている。道路は車と自転車と混在し、時折時代がかった荷車が、零れんばかりに西瓜などを積みすれ違う。

「ソ満国境 15歳の夏」の映画を見て来た。原作は同名の表題で作者は田原和夫である。

満州国新京中学3年生120名がソ連と満州国国境の村へ勤労働員の名の下、農作物の栽培目的にやって来た。それは1945年の5月だった。新京の駅から列車を乗り継ぎ、田舎道を歩き長い道程だった。慣れない手に鍬や鋤を持ち、引率の教員の指示に従う毎日が続いた。納屋に少し手を加えた建物が彼等の時だった。広大な台地での作業は厳しかった。

食べる食事は貧素なものだったが、その食事と広野を仰ぎ眺める星群が、慰めだった。

それは終戦直前の8月9日に始まった。

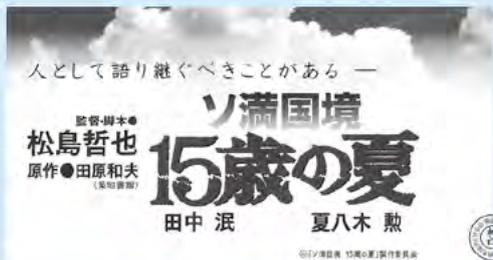
農作業中の勤労働員の彼等の頭上に、ソ連機からの攻撃が始まった。逃げ惑う彼等に容赦ない砲弾の雨。引率教員の掛け声で、その場からの15歳120名の逃避行。目指すは最寄りの鉄道駅！しかし列車は関東軍の兵士や民間の避難民などが乗込んで出発した後だった。鉄道による避難は不可能になった。

120名はひとつの塊になって、必死に林の中を抜けて行った。しかし、彼等はソ連軍の手によって捕虜の身となった。中国の貧しい村の納屋に押込められ拘束され、外から施錠された。1ヶ月に及んだ監禁生活で口にしたのは、朝夕の薄められたお粥だけだった。納屋の外の出来事を知る術などなく、鍵が外されそとの光に触れて、初めて日本の敗戦を告げられた。引率の教師はシベリヤ抑留を言渡され、勤労学生だけになった。全員の新京までの帰還を教師は願った。学生達の体力は消耗し抑留生活の後遺症が残っていた。

映画は逃避行の厳しさを語るだけではなかった。あわや脱落する寸前の少年を抱えた状況で、貧しい住民との間に起こった奇跡の交流が主題となっている。全員の水筒も空になった。足を運ぶことも儘ならぬ極限状態の若者もいた。そこは石岩鎮という村だった。

畑仕事帰りの農民達に出会った。水の補給と衰弱し切った少年の休養の場所を懇願した。勿論、応えは否だった。中国語を修練しているリーダーは何度も執拗に訴えた。その場を石岩鎮の村長が通りかかった。農民から事情を知らされた村長は暫くの沈黙の後、自分達の郷が大水害に遭った時の話を語り出した。大勢の人々の助けがあった歴史を。目の前の少年達は自分の意思ではない、理不尽な力で傷付き苦しんでいることを諭した。農民達は村長の話に頷いた。120名の少年達は石岩鎮の家々に落着いた。堪られない程の空腹と渇きが次第々に満たされて行った。瀕死の少年も手厚い看病を受けた。若さ故なのか、何日もせず全員元気を取戻した。この60数年前の出来事を映画監督は、現在の福島の仮設住宅に住む15才の少年達を絡ませて「誰かに手を差し伸べること」とは、どういうことなのか、と問いかけている。空撮された福島の仮設住宅の全景、この住宅群の屋根の下にも、理不尽な結果に泣く大勢の15才の若者達がいることも・・・

札幌プラザ2.5にて



エコ  
安全運転と eco を学ぼう!



カローラアクシオ (MT) プリウス (AT 限定)

追加・延長・補習料・再検定料 無料の安心プラン

普通免許  
MT・AT限定

ヤングプラン

技能試験免除

- 普通一種/二種
- 中型一種/二種
- 大型一種/二種
- 大型特殊
- けん引
- 普通二輪
- 大型二輪



お申込は当JA窓口へ



公安委員会指定 北海道 **クミアイ自動車学校**

旭川市永山北3条8丁目零番地 ☎0120-887-931  
http://www.9.plala.or.jp/kumiai/ TEL 0166-48-1141

JAのあゆみ 10月

- 1日 愛別地区年金友の会パークゴルフ大会
- 4日 当麻新そば祭り催事
- 7日 JA女性部愛別支部役員会
- 8日 定例企画会議
- 11日 食べるたいせつフェスティバル催事 (旭川地場産センター)
- 13日 北海道条例検査 (16日)
- 16日 愛別町農業青色申告会役員会
- 17日 JA女性部上川支部部長会議
- 19日 コープさっぽろ旭川シーナ店豊穠祭 催事 (18日)
- 20日 JA女性部上川支部町外視察研修 (20日)
- 22日 農家経済対策委員会
- 23日 愛別地区年金友の会ゲートボール大会
- 24日 JA青年部愛別支部例会
- 28日 JA上川地区女性協議会中央Bフック研修会
- 31日 スーパーアークス桜町店催事 (北見)

組合員のうごき

(平成27年9月25日現在)

正組合員戸数	388戸
総組合員数	2,644名
正組合員数	599名
うち団体数	34団体
准組合員数	2,045名
うち団体数	71団体

第8回定例理事会

平成27年9月25日開催

- 報告事項
- 1 組合員の脱退について  
5名の脱退について報告した。
  - 2 内部審査協議会監査の結果について  
購買課並びに生活課で実施された内容について報告した。
  - 3 生活事業閉鎖に伴う改修費用等について  
道北アークスとの賃貸に対応する改修費用等の内容を報告した。
  - 4 内部監査室中間監査報告について  
8月まで実施した監査内容を報告した。
  - 5 各委員会の報告について  
営農経済専門委員会並びに第3回農家経済対策委員会の開催内容を報告した。
- 議事
- 1 組合員の相続並びに譲渡について  
1名の相続について承認された。
  - 2 組合員の加入報告並びに組合員資格について  
12名の加入が承認された。
  - 3 固定資産の処分について  
旧生活店舗改修に伴い処分する資産について承認された。
  - 4 規程等の制定一部改正並びに廃止について  
制定2件改正19件廃止2件が承認された。
  - 5 行政に対する要望意見書について  
上川町農民連盟との連名で上川町に対し提出した要望意見書の内容が承認された。
  - 6 リース資産の取得について  
畜産近代化リースによる牽引用トラクター並びにバキュームタンカーの取得について承認された。

改めまして 宜しくお願いします

正職員→臨時職員  
伊藤 博之

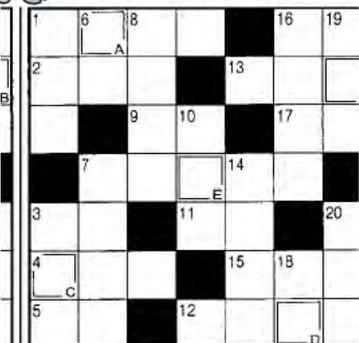
営農部営農販売課  
(上川支所)  
10月1日付  
※定年退職による

11月26日役職員コンプライアンス研修会のため営業時間が変更となります

- 総務・営農販売・営農振興  
15:30まで
- 資材店舗・農機センター・ガソリンスタンド  
15:30まで
- 金融店舗  
窓 □ 15:30まで  
ATM 16:30まで



パズル? 頭の体操



- タテのカギ
- 1 土俵の上で戦います
  - 3 馬に乗る人・ジョッキーともい
  - 6 牛の頭に生えるもの
  - 7 11月23日は「感謝の日」
  - 8 ポストに郵便物を入れること
  - 10 食紅は食品用の
  - 14 代表的な品種はラ・フランス
  - 16 土を使わずに植物を育てる
  - 18 栗の実を守るトゲトゲ
  - 19 イカを干して作ります
  - 20 テレビなどの出演料のこと

- ヨコのカギ
- 1 曆の上ではこの日から冬です
  - 2 今から24時間前はこれ
  - 3 五輪で優勝した選手のメダルの色
  - 4 黄身を取り囲んでいます
  - 5 作物の等級「特秀・秀・良」
  - 7 友人に手紙で「」を報告した
  - 9 カラオケ機器の画面に表示されます
  - 11 小船を数えるときに使う言葉
  - 12 金太郎がクマと相撲を取った山
  - 13 登山に使う綱のこと
  - 15 野球場のダイヤモンド 手
  - 16 ろうそくを燃やすと出てくる黒い粉
  - 17 隠れて笑います

パズル? 頭の体操 先月号の答え



解答 A B C D E F  
タイクノヒ